

第2学年 総合的な学習の時間 学習指導案

令和元年11月15日(金) 第5校時
 指導学年 第2学年 107名
 指導者 第2学年部教職員

1. 単元 地域を知ろう・地域を守ろう ～杵築中学校版「防災マップ」の作成～

2. 単元について

本校では、『地域を知ろう・地域を守ろう』大切な杵築のために杵中生ができることは何かを探る』を防災教育の目標に掲げ、取り組みを行っている。今年度は防災教育モデル校の指定にあたり、総合的な学習の時間の一単元を防災教育にあて、「地域とともに歩む杵中生の防災意識の高揚をめざして」とのテーマを設定し、各学年の段階に応じた、地域調べ学習を通じて目標の具現化を図っている。

第2学年では、今後30年以内で発生確率80%とされている南海トラフ巨大地震に着目させ、「大切な杵築のために杵中生ができること」として、もたらされる被害を軽減させるために杵築中学校版「防災マップ」を作成することにした。作成を通じて防災意識を高め、杵築市に愛着を持ち、護り、発展させていこうとする意欲を育てるとともに、作成したマップを地域にも発信したいと考えている。

3. 単元目標

杵築中学校版「防災マップ」の作成を通じて、防災意識を高め、郷土に愛着を持ち、護り、発展させていこうとする意識を育てる。

4. 単元の評価規準

○知識及び技能

地震や津波が起きたときに、杵築中学校周辺の「避難場所・避難路」「危険箇所」「役に立つものや場所」について調べ、防災マップにまとめることができる。(A)

○思考力、判断力、表現力等

地震や津波が起きたときに、杵築中学校版「防災マップ」を作成した経験を生かし、どのように避難すればよいか考え、安全な避難のあり方について伝えることができる。(B③④)

○主体的に学習に取り組む態度

地震や津波が起きたとき、調べたことを生かし、命を守る行動に生かそうとすることができる。(C①)

※年間指導計画(2年)の「育成を目指す資質・能力の例」を参照

5. 単元の指導計画 本時(11/12)

学習活動の過程	形態	時間	主な学習活動	評価規準
①オリエンテーション	全体	1	<ul style="list-style-type: none"> 様々な自然災害や防災に関する基本知識を学ぶ。 杵中生及び杵築市民の防災意識を高めるために「防災マップ」を作成することと、今後の取り組みについて知る。 	A B①
②南海トラフ巨大地震について	全体	1	<ul style="list-style-type: none"> もたらされる被害について知る。 杵築市作成のハザードマップを見ながら、想定される被害について情報収集をする。 	A B②
③杵築中学校版「防災マップ」作成	学級(班)	6	<ul style="list-style-type: none"> 作成手順について知る。 マップに掲載する項目を決定する。 作成区域を分担する。 杵築市作成のハザードマップを活用したり作成区域のフィールドワークを行い、情報収集をする。 収集した情報を整理し、白地図に記入する。 	B① B① B① B② B③④

④杵築中学校版 「防災マップ」発表準備	学級 (班)	2	・発表会にむけて班ごとに防災マップの内容を説明する原稿を作成する。	B③④ C①③
⑤杵築中学校版 「防災マップ」発表会	全体	2	・班ごとに作成した防災マップの内容について発表しあう。 ・各班の発表を聞き、安全に避難するためにはどのように行動すればよいか考える。	B④⑤ C④⑤

6. 本時案

(1) 題 目 杵築中学校版「防災マップ」発表会

(2) ねらい 実際に地震や津波が発生した際に、安全に避難するための行動について、各班にて作成した「防災マップ」の内容を聞いたり、意見を書いたりする活動を通じて、自己の考えを深めさせる。

(3) 展 開

時間	学習活動 メモ…メモを取る場面	指導及び指導上の留意点 ○指導・指導上の留意点 □支援 <u>ねらいの達成に結びつく「書く活動」</u>	備考および評価
3	1 本時の確認をする。	○各班の作成した「防災マップ」について発表し、安全に避難するためにはどのように行動すればよいか考えることを伝える。	
	めあて 地震や津波が起きたときに安全に避難するためにはどのように行動すればよいか考えよう。		
40	2 班ごとに作成した「防災マップ」について発表する。 メモ…各班の発表を聞いて	○発表内容 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・作成区域の場所の紹介 ・マップに盛り込んだ内容と理由 ・作成地域を調査して気がついたこと ・地震や津波が起きたときに安全に避難する方法について ・マップを作成しての感想 </div> ○司会・進行は生徒が行う。 ○質問や意見があれば受けつけ、適宜答えさせる。 □進行が滞った時には適宜支援する。 ○ <u>各班の発表を聞いて、気づいたことや感じたことを書かせる。</u>	各班のマップデータ P C ビデオプロジェクター ※9つの班が発表 (4分×9班=36分) ※メモを取る時間 (0.5分×9班=4.5分)
7	3 本時の振り返りをする。	○各班の発表を聞いて、気づいたことや感じたことを発表させる。 ○自己評価シートで、各自の学習の振り返りをさせる。 ・何人かの生徒に感想を言わせる。	安全に避難するためにどのように行動すればよいか考えている。 【ワークシート】 (B③)
			取り組みを振り返り自分や自分たちの身を守るために生かそうと考えている。 【自己評価シート】 (C①⑤)

【今日のめあて】

地震や津波が起きたときに安全に避難するためにはどのように行動すればよいか考えよう。

① 気づいたことや感じたことをメモしよう。

（ ）班

気づいたこと	感じたこと

（ ）班

気づいたこと	感じたこと

（ ）班

気づいたこと	感じたこと

（ ）班

気づいたこと	感じたこと

2年 () 組 () 番 名前 ()

～ メモの視点 ～

ほかの班の発表を聞いて、以下の点に注目してメモをしよう。

- 自分の班と共通している点はないか。
- 自分の班と比較して異なっている点はないか。
- 関心を持ったことはないか。
- 疑問を持ったことはないか。

() 班

気づいたこと	感じたこと

() 班

気づいたこと	感じたこと

() 班

気づいたこと	感じたこと

() 班

気づいたこと	感じたこと

